

Beethoven

松本モーツァルト・オーケストラ

Symphony

ベートーヴェン・シンフォニーシリーズ

Series

— 第2回 —

- ◆モーツァルト
ディヴェルティメント 変口長調 KV137
- ◆ベートーヴェン
交響曲 第6番 へ長調 Op.68
『田園』 第1楽章 (弦楽合奏)
- ◆チャイコフスキー
弦楽セレナーデ 八長調 Op.48

◆芸術監督・指揮 横島 勝人 ◆弦楽合奏 松本モーツァルト・オーケストラ

2021年5月2日(日) 開演 / 14:00 (開場 / 13:15)

松本市音楽文化ホール(メインホール)

MMO

入場料 2,000円 (全席自由)

- チケットは事前にご購入いただき、半券に連絡先を記入してご来場ください。
- 新型コロナウイルス感染防止のため、咳や発熱など感染症を疑われる症状がある方は来場をお控えください。また、会場内ではマスクを常に着用願います。
- 感染が発生した場合、チケットの情報を保健所等へ提供させていただきます。

主催 / 松本モーツァルト・オーケストラ実行委員会

特別協賛 / (株)市民タイムス

協賛 / 宇奈月モーツァルト音楽祭、株式会社 井上、株式会社 五幸、株式会社 アイネット、ハシバテクノス株式会社、イムラ歯科医院、アルピコ交通株式会社、杉山外科医院、唐沢内科小児科医院、山田歯科医院、株式会社 井筒ワイン、株式会社 ミュージックプラザ、社会福祉法人 ハーモニー、介護老人福祉施設 サルビア、介護付有料老人ホーム エールコート咲楽(さくら)、社会福祉法人 てまり、有料老人ホーム オーチャード開智、林歯科医院、株式会社 東京インテリア家具 松本店、住宅型有料老人ホーム ふくろうの家 横田野村法律事務所、増田写真機店、うしやまヴァイオリンスクール、高宮音楽教室、豊科音楽教室(敬称略・順不同)

後援 / 長野県教育委員会・松本市・松本市教育委員会・塩尻市・塩尻市教育委員会・安曇野市・安曇野市教育委員会・信濃毎日新聞社
チケット取扱い / 井上プレイガイド、クレモナ、(株)ミュージックプラザ・オグチ

*お問い合わせ : 090-5498-5225 (牛山孝介) URL <http://m-mozart-orc.org/>



©井村重人

指揮：横島 勝人

Katsuto Yokoshima

大阪生まれ。9歳よりピアノを始める。大阪音楽大学在学中より指揮活動を開始、同大学卒業後も1990年まで高槻市音楽団の常任指揮者を務める。1990年ウィーン留学、その後ウィーン国立音楽大学指揮科に入学。同大学教授、レオポルド・ハーガー、ペーター・シュヴァルツ、同大学助教授、湯浅勇治の各氏に師事。

1990年ウィーンマイスタークラス指揮セミナー、1996年ハンガリー国立セグド交響楽団主催指揮セミナーにて、ユリウス・カルマー、エルヴィン・アツェル各氏に師事。ディプロマを取得、演奏会指揮者にも選ばれる。1998年にはオランダで行われたキリル・コンドラシン国際指揮者コンクールにてベスト8に選ばれ、1999年には、ウィーン楽友協会ホールでのトーンキュンストラ交響楽団との演奏会においてベートーヴェン交響曲第9番を指揮、大成功をおさめウィーンデビューを飾る。2001年、ウィーン郊外アイゼンシュタットのエステル・ハーザー城内ハイドンザールにて、ハイドンのオラトリオ“天地創造”を指揮する。2003年にはプラハの春音楽祭のメイン会場であるスメタナホールにて、プラハ放送交響楽団を指揮、好評を博し、地元の音楽関係者からも絶賛される。2000年より小澤征爾音楽塾オペラプロジェクトI、II、III、においてアシスタント及び合唱指揮を務める。2005年7月、ドイツライプツィヒでのチャリティ・コンサートに出演。ニコライ教会でバッハ「口短調ミサ」を、ゲヴァントハウスでベートーヴェン「第九」を指揮。2006年9月、10月にはウィーンとプラハでモーツァルト生誕250年「レクイエム・ガラ」特別演奏会を指揮、絶賛を博した。2008年3月、長野県松本市においてモーツァルトの交響曲全52曲を10年かけて演奏する「モーツァルト交響曲・全曲演奏会」が結成され芸術監督に就任。2018年10月、23回目の演奏会をもって全52曲を終了。松本モーツァルト・オーケストラを指揮し好評を博した。富山県・宇奈月モーツァルト音楽祭芸術監督。



松本モーツァルト・オーケストラ

Matsumoto Mozart Orchestra

松本モーツァルト・オーケストラは、モーツァルトの交響曲全52曲を一人の指揮者、一つのオーケストラで演奏するという構想のもとに2008年に結成された。芸術監督および指揮者は横島勝人氏。同年から2018年まで23回の演奏会でモーツァルトの交響曲全曲を演奏し、2019年5月に開催した特別演奏会(レクイエム 他)を以って12年にわたったシリーズを完結した。

モーツァルトの時代を再現するかのような第1ヴァイオリン6人以下の小編成で質の高い演奏を追求し、幸い多くの皆様、企業から高い評価と支援をいただいている。2019年10月からはベートーヴェンの全交響曲を演奏する新たなシリーズを開始して、オーケストラの継続を求める声に応える。演奏会は年2回、5年にわたり毎回ベートーヴェンの交響曲1曲とモーツァルトの楽曲を合わせてお聴きいただく予定。ベートーヴェン生誕250年にあたる2020年5月と10月に予定していた演奏会は、新型コロナウイルス感染拡大予防のため延期せざるをえなかったが、こんな時代にこそ多くの皆様に聴いていただきたいと、心をひとつにして演奏したいと思っている。

演奏会支援スタッフ募集！

松本モーツァルト・オーケストラ実行委員会

2007年秋、モーツァルトの交響曲全52曲を約10年かけて完結しようという大きな目的のために結成された「モーツァルト交響曲・全曲演奏会実行委員会」を主体とし、全曲演奏会終了後も引き続き実行委員会として、松本モーツァルト・オーケストラによるリハーサル・演奏会等を全面的にバックアップしている。実行委員メンバーは十数名を数えるが、志あるスタッフを随時募集中。

松本モーツァルト・オーケストラ

次回演奏会のご案内

ベートーヴェン
シンフォニーシリーズ
— 第3回 —

2021年10月予定